

SOLUTION BRIEF

# FortiOS：フォーティネット セキュリティ ファブリックの基盤

## 概要

フォーティネット セキュリティ ファブリックは、業界最高レベルの性能と拡張性を誇るサイバーセキュリティプラットフォームです。FortiOS は、そのフォーティネット セキュリティ ファブリックの核心となるフォーティネットのオペレーティングシステムであり、セキュリティ ファブリックにおけるセキュリティとネットワークのすべてのコンポーネントを結び付けることで、緊密な統合を実現します。これにより、ネットワークとセキュリティの機能のコンバージェンスが可能になり、ハードウェア、ソフトウェア、XaaS (X-as-a-Service) のハイブリッド環境などの非常に動的な環境においても、インフラストラクチャ全体に一貫性のあるセキュリティ態勢を実現できます。

FortiOS 7.2 には、ネットワーク、エンドポイント、クラウドでの連携型でリアルタイムのセキュリティを強化する、いくつかの新機能が追加され、次のような強力な機能が提供されます。

- オンラインハイブリッド環境に対応する、新しいインラインセキュリティテクノロジー
- ZTNA (ゼロトラストネットワークアクセス)、LAN エッジ、SD-WAN のセキュリティとネットワークの新しい方法での統合
- OT、IoT、IT のデバイスを保護する、業界初の統一されたネットワークとセキュリティのアーキテクチャ
- SOC と NOC のプロセス自動化の新しい機能、フォーカスの強化とシームレスなスケーラビリティ

## FortiOS とフォーティネット セキュリティ ファブリックによる、幅広い適用領域で (Broad) システム連携し (Integrated) 自動化された (Automated) セキュリティ

FortiOS を基盤とするフォーティネット セキュリティ ファブリックは、セキュリティとネットワークの複数のテクノロジーをあらゆる環境でシームレスに連携させることで、脅威インテリジェンスという統合された単一のソースを活用し、組織を保護する能力を強化します。この包括的アプローチにより、ネットワークのセキュリティギャップが解消され、攻撃や侵害への迅速なレスポンスが実現します。FortiOS はさらにあらゆる環境でネイティブに動作するため、拡大するデジタル攻撃対象にセキュリティ ファブリックが対応可能となり、あらゆる場所のデバイス、データ、アプリケーションの広範で統合され、自動化された保護が実現します。

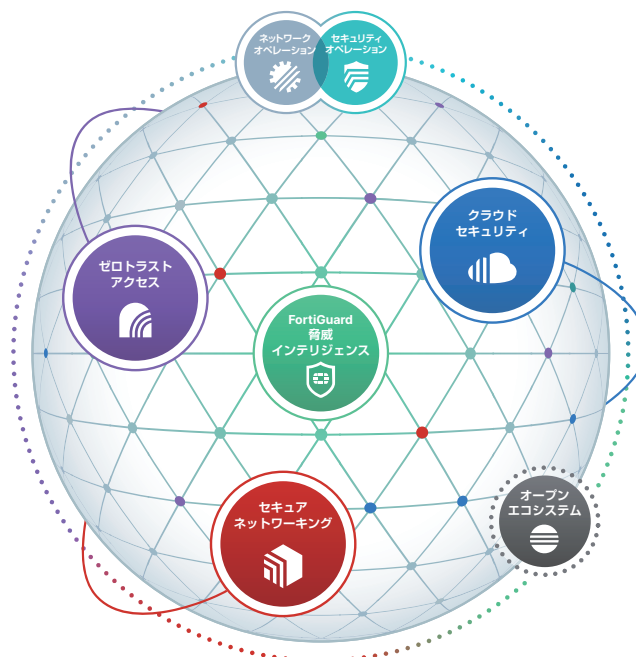


図1: フォーティネット セキュリティ ファブリック

今日の分散したセキュリティ ファブリック全体でオペレーティングシステムが1つに統一されていることには、次のようなメリットがあります。

- セキュリティポリシーとコンフィグレーションの一元的で一貫性ある管理とオーケストレーション
- 攻撃対象領域の拡大と攻撃サイクルの各ステップに対応した広範な保護と制御
- コンテキスト対応セキュリティポリシーを高パフォーマンスで適用
- AI（人工知能）ベースの脅威の検知と提案
- AI ベースのデータ相関によるファブリックレベルの統一されたデータセットの分析とレポート
- 攻撃対象領域と攻撃サイクル全体のサイバー攻撃に対する自動的かつ多面的なレスポンス
- SOAR（セキュリティオーケストレーション、自動化、レスポンス）の強化による脅威へのレスポンスの改善とリスクの低減

## FortiOS 7.2 の新機能

FortiOS 7.2 は、今日のデジタルアクセラレーションの取り組みで直面する、次のような複雑な課題を解決します。

- 非効率的でリアルタイムの効果がないセキュリティインテリジェンスでは、未知の自動化された攻撃に先行することはできない。
- 攻撃対象領域の拡大と攻撃サイクルの進化に伴い、セキュリティの連携が不可能であるために、セキュリティギャップが生じている。
- ネットワーキングとセキュリティのサイロ化によって、運用とセキュリティに脆弱性が生まれ、リスクが増大する。IT と OT のネットワークのコンバージェンスが進むことで、この問題がさらに深刻化する。
- 一貫性のないセキュリティ態勢により、効果的かつ一貫性あるリアルタイムの検知、予防、レスポンスはほとんど不可能になっている。

FortiOS 7.2 ではフォーティネットのポートフォリオに 300 以上の新機能が追加されたことで、パフォーマンスや保護を低下させたり、イノベーションを減速させたりすることなくビジネスを遂行できるようになりました。これにより、一貫性ある動的なセキュリティ態勢が確立され、あらゆる場所のユーザーやデバイスがあらゆる場所のアプリケーションやサービスにアクセスできるようになります。さらには、継続的にリスクが評価され、どこからでもすべてのやり取りに対する適用がエンドツーエンドで自動的に調整されます。フォーティネットのポートフォリオをさらに拡大するため、本リリースでは、今日のハイブリッドネットワークに不可欠な優れたパフォーマンスを提供する、複数の新しい NGFW モデルも追加されました。

FortiOS 7.2 で強化された、今日の環境に固有の課題の解決を支援する主な機能の一部を以下に紹介します。

### インラインサンドボックス

FortiGuard インラインサンドボックスセキュリティサービスは、ランサムウェアなどの脅威を被害が発生する前に阻止する重要な役割を果たします。FortiGate がファイルを検知して配信を停止し、サンドボックスがそのファイルを迅速に検証します。無害なファイルだけが遅延なくユーザーに渡されます。

### 次世代ファイアウォール

**統一されたポリシー：**統一されたファイアウォールポリシー構成により、ZTNA を含むすべてのポリシーの管理とオーケストレーションが単一コンソールに一元化されました。

**ZTNA サービスポータル**の改善：FortiGate から FortiClient にアプリケーションリストが動的にパブリッシュされるため、FortiClient EMS における再構成が不要になりました。

**IPS 管理の強化：**ロールベースアクセス制御（RBAC）により、シグネチャの公開を監視し、制御します。

**グローバル SOCaas（SOC-as-a-Service）：**このサービスは、ログロケーションと 24 時間 365 日の SOC アナリストに加えて、管理対象のファイアウォールとエンドポイントのトリアージを提供します。

## セキュア SD-WAN

**自動オーバーレイオーケストレーション** : ベストプラクティス構成の内蔵により、グローバル規模のオーバーレイオーケストレーションを簡素化し、高速化します。

**大規模ゼロタッチプロビジョニング** : デバイスブループリントを数分で取得し、どのような規模であっても、デバイステンプレートを簡単にサイトに適用します。

**アプリケーションと可視性の向上** : VoIP アプリケーションのアプリケーション単位のパフォーマンス監視と MOS（平均オピニオン評点）を可能にします。

**エンドツーエンドのセグメンテーション** : 単一オーバーレイ WAN セグメンテーションにおける LAN VRF（仮想ルーティングおよびフォワーディング）トラフィックのセグメンテーションと保持を可能にします。

**ファブリックの自己オーケストレーション** : フォーティネット セキュリティ ファブリック内のデバイスによるサイト間通信の安全なオーバーレイネットワークの自動構築を可能にします。

**トラフィックステアリング** : FortiGuard のカテゴリを SD-WAN ルールの送信先として使用することで、特定のルールやアプリケーションではなく、ビジネスインテントベースで簡単にトラフィックをステアリングできます。

## LAN エッジ

**FortiSwitch** : 新たな機能強化により、最小限の専門知識でこれまで以上に簡単にネットワークを導入できるようになりました。

**FortiLink NAC** : 可視化とセグメンテーションの強化により、デバイスの自動検出を可能にし、「最小権限」アクセスを実装します。

## ZTNA（ゼロトラストネットワークアクセス）

**SaaS アプリケーション制御** : FortiOS 7.2 は、運用の効率化を支援し、SaaS アプリケーション制御をサポートします。

## オペレーショナルテクノロジー

**アセットアイデンティティセンター** : 新しいダッシュボードには、パドューモデルを使用したネットワークポロジが表示されるため、管理者が OT ネットワークのリスクを正しく理解できます。産業用制御システムで PLC、HMI、その他の重要な資産ごとに異なるリスクの実用的なインテリジェンスが提供されます。

**エアギャップライセンスアクティベーション** : この最新リリースは、ネットワークから分離された環境でのライセンス管理を簡素化し、合理化します。

**OT 検知 / 保護サービス（仮想パッチ適用）** : パッチが適用できない状況を補正するリスク管理制御を可能にします。

## FortiOS とフォーティネット セキュリティ ファブリックが現在と将来のセキュリティの課題を解決

運用の効率化と顧客および従業員の優れたユーザーエクスペリエンスの提供を目的にデジタルトランスフォーメーションを採用したとしても、その成果は、効率的なセキュリティを1つ1つのステップに適用できるかどうかによって大きく左右されます。FortiOS 7.2 は、今日の急速に変化するネットワークとセキュリティのハイブリッド環境のニーズをサポートする機能を提供します。

今日の進化し続ける脅威からの保護を可能にするため、FortiOS は継続的にアップデートされています。拡張性に優れたフォーティネット セキュリティ ファブリック ソリューションの導入により、ユーザーやネットワークが広範囲に分散する環境であっても、あらゆる規模の組織がセキュリティやネットワークの現在および将来のあらゆる課題の解決に必要なツールを手に入れることができます。

**FORTINET****フォーティネットジャパン合同会社**

〒106-0032

東京都港区六本木 7-7-7 Tri-Seven Roppongi 9 階

[www.fortinet.com/jp/contact](http://www.fortinet.com/jp/contact)

お問い合わせ